

いわき民報
社報民さわい
(第一八三番) 地番一町四丁目
己読千一人行郵定
く読を日曜月但刊日
號十二部一四五月十一年一第

引合はなし木炭生産

現行價格ではみすく損失
農業會郡支部の生産費調査
農業會支部では二十日から展開し、損をして木炭を焼く結果と

皮膚科
泌尿器科
平市大町四一
江尻醫院
江尻伊三郎

共榮合作社聯合會を

磐城聯盟が會員の更生策に
海外引揚者は社会的、経済的に困窮し、失業の憂、就業者の失業の憂、困窮と資金融通の隘路に自暴自棄し、人海に墜ちて行く者、その数、驚くべきもので、磐城聯盟では、この會員の更生をはかり、経済的な紐帯をもつて、職業的、社会的な地位を回復することに、既に土建共榮所を設立したが、更に、磐城共榮合作社聯合會を創立、棒炭、織工、自動車輸送、菓子、煉瓦、木工各製作所を設け、立準備中だが、ゆくゆくは、援助、更生指導をモットーに、経済的に積極的に進出すること、これを機に内部の刷新を

磐女優勝 陸上競技

猪狩嬢六十米に又新記録
陸上競技の縣下女子中等學校各種競技大會は二十二日郡山市安積高女で舉行されたが、磐女軍は見事陸上競技及び庭球で優勝殊に陸上競技の六十米で猪狩嬢子さんは八秒八の縣最高記録を出し、萬丈の美を叫び、向庭球は七年間連勝で二十八日に盛岡で行なはれる東北大會に縣代表として出場することに決定した。又排球では第二となった當日の記録は左の通り、

平俱制覇

運配分は甘藷で月中に回復
嬉しい小名濱陳情團の吉報
全日本戦へ出場
全日本戦で野球連盟主催第一回全日本戦式野球東北代表決定戦は二十二日福野球場で宮城縣代表星光クラブ、山形縣代表山形形勢局と本縣代表平クラブ及び福島縣代表の四チームの間で舉行されたが、左の戦績でわが平クラブが見事制覇、東北代表の榮冠を獲得した

二合三勺は確實に

好成績な天幕病院
防週間は湯本町吹谷無敵大越善一妻みつ(三九)は二女たけ子(四三)を背負ひ二十三日午前三時頃全町品川川内前前の溜池へ投身母子心中を遂げた、夫善一さんは福島へ出掛け留守中だが家庭の事情と生活苦からみられる

人口動態の調査打合せ

好成績な天幕病院
防週間は湯本町吹谷無敵大越善一妻みつ(三九)は二女たけ子(四三)を背負ひ二十三日午前三時頃全町品川川内前前の溜池へ投身母子心中を遂げた、夫善一さんは福島へ出掛け留守中だが家庭の事情と生活苦からみられる

三角鐵を街頭販賣

三角鐵を街頭販賣
新スピード下鐵、二角圓の夢
を乗せた三角鐵は二十五日本社前で賣出されるが、真鍮局平出張所では市内の真鍮小賣業者を動員して、常盤銀行四角で交代で街頭販賣をなさしめることに決定した

待望のお砂糖の配給

待望のお砂糖の配給
但し十四才未満と六十才以上へ
國內生産の皆無の上に海外より輸入が全くない為極度に逼迫した砂糖の需要は其後全く見込なかつたが今年年少者及老令者保健用として數年十四才未満及六十才以上の者に配給される事になり市配給課では隣組を通じて該當者の調査を至急手配し、十月三日からは平第一の四、五日中に配給する、午後二時から平第一の長靴配給の實情に鑑みて、

賀川豊彦氏講演會

賀川豊彦氏講演會
十月三日平市
日本基督教團磐城教會では十月三日賀川豊彦氏を聘し講演會を靴、ゴム編上靴は現品が到着し、午後二時から平第一の四、五日中に配給する、

母子心中

母子心中
生活苦からか
湯本町吹谷無敵大越善一妻みつ(三九)は二女たけ子(四三)を背負ひ二十三日午前三時頃全町品川川内前前の溜池へ投身母子心中を遂げた、夫善一さんは福島へ出掛け留守中だが家庭の事情と生活苦からみられる

兄弟で亂打

兄弟で亂打
野榮荒しの誤解で
小名濱町松の上遠野勇吾長男(二五)二弟二郎(二二)の兄弟は二十二日朝八時半頃、全町南富岡馬目武備方(草刈鎌を携へて暴れ込み武備の長男正(二五)を殴りつけて鎌の柄が折るやいなや、今度は亂打倒れせしめなほ武備をも殺せといきま、を部落民が駆付けて取り押へた小名濱警部補派出所で目下取調中だが、兄弟が南富岡橋の下の川敷地に作つてゐる野榮が荒されてゐるのを、つきり正親子の任業と誤解しての處爲らし、一方被害者では直に富ヶ浦病院へかつき込み手當中だが全治一ヶ月を要する見込みである

靴類の配給

靴類の配給
平市録田町(元白土病院跡)
矢吹醫院
電話二八番

新設旅館

新設旅館
開業
湯本町吹谷八〇番地
緑屋旅館
伊勢屋旅館
はくすい旅館
(電話目下交渉新設中)

矢吹醫院

矢吹醫院
電話二八番

兄弟で亂打

兄弟で亂打
野榮荒しの誤解で
小名濱町松の上遠野勇吾長男(二五)二弟二郎(二二)の兄弟は二十二日朝八時半頃、全町南富岡馬目武備方(草刈鎌を携へて暴れ込み武備の長男正(二五)を殴りつけて鎌の柄が折るやいなや、今度は亂打倒れせしめなほ武備をも殺せといきま、を部落民が駆付けて取り押へた小名濱警部補派出所で目下取調中だが、兄弟が南富岡橋の下の川敷地に作つてゐる野榮が荒されてゐるのを、つきり正親子の任業と誤解しての處爲らし、一方被害者では直に富ヶ浦病院へかつき込み手當中だが全治一ヶ月を要する見込みである

